

様式第2号（第3条関係）

行政視察等報告書

平成30年11月15日

米子市議会議長様

会派名 日本共産党米子市議団

代表者氏名 岡村英治

提出者氏名 石橋佳枝



下記のとおり報告します。

記

項目	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 行政視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 <input type="checkbox"/> 研修会への参加 <input type="checkbox"/> 会議への参加
参加者	岡村英治、石橋佳枝、又野史朗
期日	平成30年11月5日から平成30年11月6日まで
〔概要〕（年月日・場所・内容） 平成30年11月5日 京都府京丹後市 「上限200円バスの取り組みについて」 11月6日 滋賀県野洲市 「野洲市債権管理条例について」	
〔所感〕 別紙のとおり	
経費	旅費総額 109,830円

## 行政視察報告

○京都府・京丹後市 「上限200円バスの取り組みについて」

＜説明＞市長公堂政策企画課 高野聡顕主任

市長公堂政策企画課 小西宏和主任

京丹後市の取り組まれている公共交通について、200円バスを中心に

- ①上限200円バス
- ②EV乗合いタクシー
- ③ささえあいタクシー
- ④スクールバスを活用

などについて、取り組みの経過と現状、課題を聞きました。

京丹後市は丹後半島の6町が合併してできた市で、中心の峰山町をはじめ人口密集地のない市です。過疎化が急激に進んでおり、バス路線も郵送人員が減少し、それに伴い利便性の低下、さらに人が乗らない、という悪循環でした。年々の事業者への赤字補てんも1億円に達しようとした平成17年に、市民アンケートなど実施。平成18年（2006年）10月から、運賃200円上限バスの実証運行を始め、22年（2010年）10月から本運行開始。

平成29年度実績は、利用者数が200円バス取り組み前の年間17万4千人から43万5千人と、2.5倍に増加。

運賃収入も好調で、上限200円バス実証運行前に比べて、約127%の水準を確保しています。

バス運行は住民福祉政策であるという市の方針のもと、「700円で2人の利用より、200円で7人の利用を」という市長のリーダーシップにより、現場担当者の意見が活かされたことが最大の要因と語られました。

行政と交通事業者双方が、利用者の満足度向上と利用促進のための積極的な検討・実施を行っておられ、路線増、便数増、停留所設置など、緊密な協議のうえで実施されています。

高校生の通学定期の大幅増加があり、高校生から運転手さんへ感謝の手紙が贈られるなど、運転手さんの張り合いになっています。

市内6町の実情にあわせ、EVタクシー、ささえあいタクシーなどの、200円バスの届かない地域の取り組みも実施、試行錯誤をされています。

しかし全国的な課題でもある、運転手さんの確保と、急速に進む過疎化が重い課題となっています。

米子市も高齢化が進む現状の中で、路線バスが安定した経営と運行を行い、市民の利便性が増す施策は、切実な課題です。人口や高齢化率など市としての現状に違いはあるものの、先進地京丹後市にまなび、住民福祉の観点から積極的な取り組みをすることを求めたいと考えます。

○滋賀県・野洲市 「野洲市債権管理条例―債権一元化の取り組みについて」

<説明>総務部納税推進課 橋本すみ江課長ほか2名

野洲市は琵琶湖のほとりの京都の経済・文化圏にある町です。京都市から大津市、草津市、野洲市と市街地が続きます。人口もわずかながら増加してきています。

野洲市の債権管理条例は「市民生活の安全」が冒頭に詠われており、「ようこそ滞納して頂きました」という市長の言葉とともに、債権を一元化し、市民の生活実態を丁寧に聴きとり、債権放棄もしている市として全国から視察が相次いでいます。

社会福祉課、市民課、こども課、地域包括支援センターなど10の課の連携のもとに、生活相談課（各課からの相談案件と直接の市民の相談に応え、生活実態を詳しく聴いていく）と納税推進課（債権放棄までの整理を、各課の担当と相談しつつ進める）が推進のエンジンになっています。

まだ債権放棄の実績は昨年18件と少ないながら、生活相談課の新規相談件数が29年度222人と28年度の179人と比べ24%増になり、述べ相談支援件数は5,689件と増加しています。長年の滞納の解消となったり、丁寧な相談の中でわかった多重債務の過払いの請求、返還により滞納全て解消するなどの例も上がっています。

生活再建のための自立支援策も「やすワーク」（就労支援）、「やすスクール」（貧困家庭の児童生徒の学習支援）などを始め、住居確保や一時生活支援、家計相談など支援策が取り組まれています。

納税推進はどの市でも大きな課題ですが、市民に寄りそって、市民の生活安全を第一とする、積極的に市民の相談にのる、野洲市の取り組みは町の経済再建にとっても必要なことだと考えます。

行政視察行程 (会派：日本共産党米子市議団)

月 日	行 程	宿 泊 地
11/5 (月)	<p>8:25 米子駅 特急スーパーまっかぜ4号駅行 山陰本線城崎温泉行 山陰本線福知山行 11:29 11:41 城崎温泉駅 11:54 12:00 豊岡駅 12:46 (昼食) 峰山駅・・・市役所 京都丹後鉄道宮豊線西舞鶴行</p> <p><b>京丹後市行政視察</b> 午後2時00分から午後4時00分まで 【議会事務局】 ☎：0772-69-0010 【調査項目】 上限200円バスの取り組みについて</p> <p>16:35 峰山駅 京都丹後鉄道宮豊線特急どんごりレール6号福知山行 山陰本線特急きのさき20号京都行 琵琶湖線新快速草津行 17:43 17:49 福知山駅 19:08 19:16 京都駅 19:26 大津駅</p>	ホテルトラ大津・京都 ☎：077-527-6711
11/6 (火)	<p>9:14 大津駅 琵琶湖線米原行 9:43 野洲駅・・・市役所</p> <p><b>野洲市行政視察</b> 午前10時00分から午前11時30分まで 【議会事務局】 ☎：077-587-6034 【調査項目】 野洲市債権管理条例について</p> <p>13:04 (昼食) 野洲駅 山陽本線快速加古川行 13:37 13:50 京都駅 14:50 15:04 岡山駅 17:21 米子駅 山陽本線快速加古川行 のぞみ29号博多行 特急やくも17号出雲市行</p>	

旅費計算表

平成30年11月5日 ~ 平成30年11月6日 (1泊2日)

京都府京丹後市・滋賀県野洲市  
日本共産党米子市議団 会派行政視察

月日	区間	鉄道路線名	区 間 数	目的地 までの キロ 数	運賃	備考	急行料		当宿		泊料
							特 別	新 幹 線	議員1,500円 随員1,100円	甲 14,800円 乙 13,300円	
11/5 (月)	米子～鳥取 ～豊岡 ～峰山	JR JR 京丹後鉄道	92.7 81.9 35.3		3,790	米子～峰山	1,500		1,500	10,900円	9,800円
	峰山～福知山 ～京都 ～大津	京丹後鉄道 JR JR	54.0 88.5 10.0		3,060	峰山～野洲	2,460				
11/6 (火)	大津～野洲 野洲～京都 ～岡山 ～米子	JR JR JR JR	19.7 29.7 219.3 159.1		6,800	野洲～米子		3,980 1,240	1,500		
計	議員旅行 随員旅行	費用 費用	35,530 0	35,530 0	13,650	0	3,960	5,220	3,000	0	9,700

出席議員 岡村英治、石橋佳枝、又野史朗

議員旅費 35,530 × 3名 = 106,590 円  
 旅行社手数料 1,080 円  
 お土産代 2,160 円 (京丹後市、野洲市)  
 合計 109,830 円